

2021年度 日本音楽教育学会 中国四国地区例会のお知らせ（第二次）

中国四国地区例会の第二次案内をお届けします。

日 時： 2022年3月20日（日）12:50～16:30(予定)

開催方法： オンラインでの研究発表（Zoom）

参加申込： 2月28日（月）締切

申込先：（半角）gondoot@hiroshima-u.ac.jp

※3月6日（日）を過ぎても返信がない場合には、082(424)7137
あてに fax または電話でご連絡ください。

プログラム（予定）：

| 開始時間 | 発表 | A会場 | | B会場 | | |
|-------|------|--|------------------------|------|---|-------|
| 12:45 | 開場 | | | | | |
| 12:50 | 開会行事 | 開会挨拶・例会参加方法についての説明 | | | | |
| 13:00 | 修論発表 | 米国における音楽スタンダードに関する研究 —音楽リテラシー獲得の観点から— | 廣濱 隆世 | 修論発表 | 大学における学生主体の演奏会の機能と課題 —音楽専攻学生の意識調査をもとに— | 増田 朱音 |
| 13:30 | 修論発表 | フィンランドと日本における幼児を対象とした音楽活動の 教師の指導に関する研究—ミュージカリティを視点として— | 尾湯 千咲 | 修論発表 | 現代中国における古琴学習の価値 —河北省秦皇島市における成人学習を調査対象として— | 楊 小丹 |
| 14:00 | 研究発表 | 幼小で行われる音楽を用いた実践の研究動向 | 武島 千明 | 修論発表 | 魅力化を目指す高等学校における郷土芸能を扱った 部活動の位置付け—A高校神楽部を事例として— | 三浦ひかる |
| 14:30 | 研究発表 | 他者との関わりの中で音楽性が果たす役割 —0歳児クラスの子どもの関わりからの検討— | 別府 祐子 | 研究発表 | 『香川県総合郷土研究』における新民謡： 《高松小唄》に着目して | 鈴木慎一朗 |
| 15:00 | 研究発表 | 米国における「試験」のエスノグラフィー： 公立学校・オーケストラ・大学院の3場面に焦点をあてて | 安久津太一 | 研究発表 | 音楽科における没入感に関する研究 —Googleフォームを用いた「振り返り」の試み— | 高橋 雅子 |
| 15:30 | 研究発表 | 保育者・小学校教員養成課程における 音楽の基礎的能力に関する調査研究(1) —MLシステムを活用したリズム模奏の実技調査をとおして— | 緒方 満 大西 潤一 吉富 功修 | 研究発表 | 演奏専門家と音楽教育者のスタンスの相違： 私立保育園における音楽活動の事例をもとに | 壽谷 静香 |
| 16:00 | 研究発表 | 遠隔授業での歌唱指導の在り方の研究 ～教育実習における音楽的指導力の向上を目指して～ | 楠 俊明 | | | |